

シートカバー取付説明書

B11W ekワゴン H25/6～

B11W ekカスタム H25/6～

B21W デイズ H25/6～

品番 752 / 753



このたびはシートカバーをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。正しく、安全
にご使用頂くために、取り付けの前には本取付説明書をよくお読みください。

※装着する前に必ずお読み下さい※

商品到着後、必ず内容物に相違がないか確認をお願いします。

装着前に必ず仮合わせ(シート本体に装着せず)を行い、商品が装着可能かどうかご確認下さい。

その際に万一、注文品と異なっている・パーツの不足・商品の不良等がございましたら、原則、弊社発送日より13ヶ月以内にご購入頂いたお店までご連絡下さい。ただし商品に加工を行った場合は如何なる場合でも返品/交換は出来ません。万一やむを得ない場合は加工パーツのご請求及び梱包箱等の手数料の請求を行います。

(保証証記載内容に基づきます)

なお、仮合わせ/取り付け時に発生する工賃は当社では一切負担出来ません。予めご了承下さい。

本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取り付けを行った後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

※サイドエアバックに関して※

本製品は純正サイドエアバッグ装備車にも対応できるようにサイドエアバッグが開く箇所に専用の縫製系を使用しております。(サイドエアバッグ装備の有無に関わらず全車種/全シートカバー)

その箇所は他部分に比べ縫製系が切れやすくなっていますので、取り付け時に過度の力が加わらないようにご注意ください。

※SRSエアバッグはあくまでシートベルトを補助する装置です、運転時は安全の為必ずシートベルトをご着用ください。

※本製品に関する注意事項※

本製品に染料を使用している素材や、印刷物等を長時間触れさせると、本製品に色移りや、衣類品側に色移りが起こる場合があります。

本製品を長時間に渡り直射日光に当てると、表皮の変形・変色が生じる事があります。また、高温多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビの発生が生じる事があります。

本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかつい場合があります。取り付け後2週間程である程度は緩和されますが、気になる場合は箱から取り出し、換気の良い所に1週間程保管してから取り付けして下さい。

※本製品の装着に関する注意事項※

本製品の装着時には車を平らで安全な場所に停車させエンジンを停止して取り付けを行って下さい。

本製品はフィッティングを重視して作成しております。カバーの全体に均一に力をかけ取り付けして下さい。

シートカバーを固定するパーツは強く引っ張ると外れてしまったり切れてしまう恐れがあります。

本製品の取り付け時にシート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す必要がある場合があります。

また、シート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す際に無理に外そうとするとシートに傷をつけたりパーツ本体を破損させる恐れがあります。

本製品の取り付け時にシート裏側の金属部分等で怪我をする恐れがあります。以上の事を踏まえ取り付けには十分に注意を払って下さい。

本製品の取り付け作業により爪が割れる恐れがあります。爪が長い場合は作業前に切り、場合によっては作業時に作業用のグローブもしくは軍手を使用して下さい。

本製品を装着する事により、純正機能を損なう場合があります。

生地伸びが弱く取り付けにくい場合は、カバー本体を温めてから取り付けして下さい。

本製品は正常に取り付けを行った後にカバーが張ったり、シワが入ったりする場合があります。ある程度は正常に取り付け後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

本製品はフィッティング重視で作成しており、本製品を装着後(使用後)に取り外しますとシート本体にシワやヨレ等が残る場合があります。予めご了承下さい。

※本製品のメンテナンス方法※

●PVC

中性洗剤を薄めたものを柔らかいタオルや布につけ、拭き取ります。強く拭き取り過ぎると表面のツヤが無くなる恐れがあります。

●本革タイプ

乾いた布等で軽く拭き取るもしくは、市販のレザークリーナーを使用して下さい。レザークリーナーを使用した場合は、必ずしっかりと拭き取って下さい。

●スエードタイプ

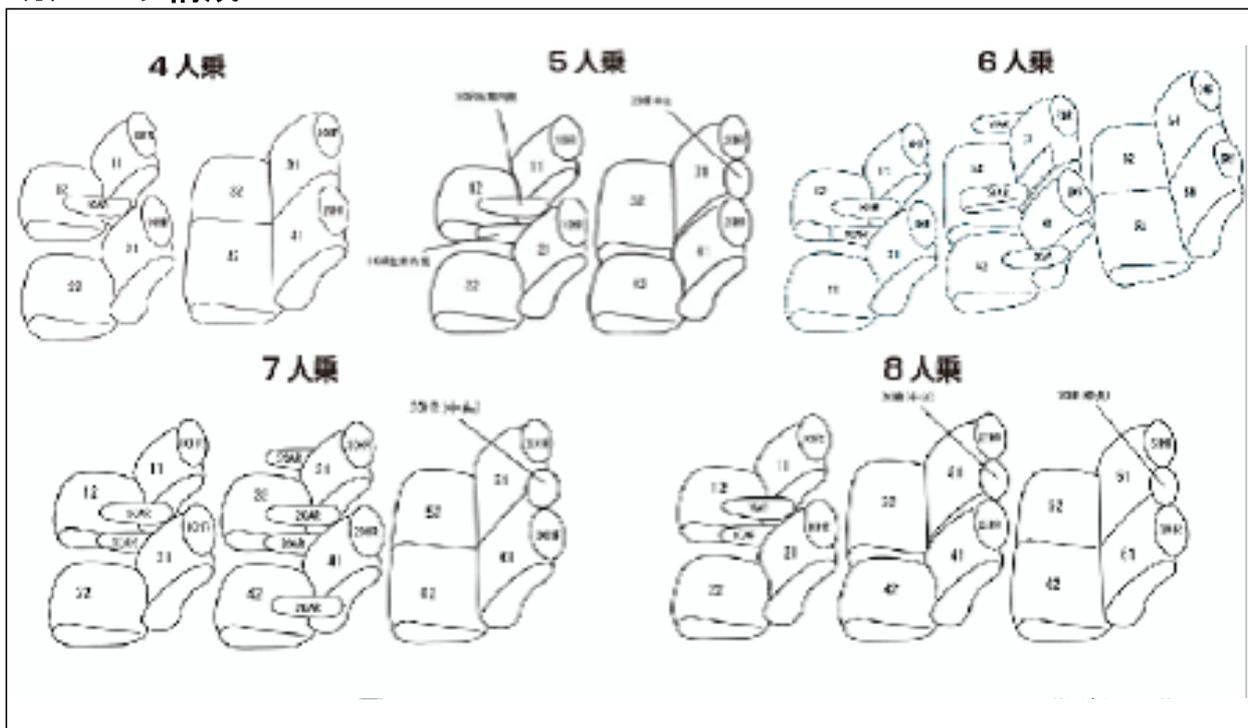
ぬるま湯を柔らかいタオルや布に染み込ませ固く絞って拭き取ります。毛足を整える為に同一方向に拭き取って下さい。

※注意事項※

シンナー・ベンジン・アルコール等の有機溶剤は使用しないで下さい。

水洗いやドライクリーニング等の洗濯は絶対に行わないで下さい。

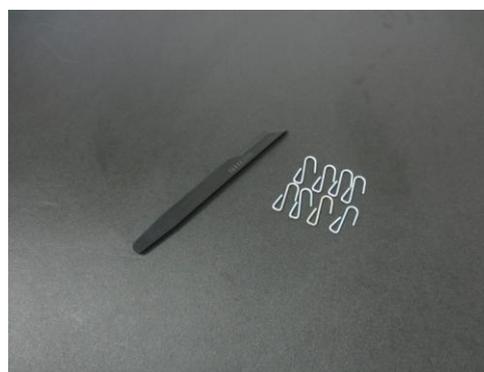
※パーツ構成



※取付に必要な工具



- ・ソケットレンチセット
(12mmボックスレンチ)
- ・プラスドライバー
- ・内張りはがし
- ・ヘラ



- ・取り付け補助用ヘラ
- ・S字フック

※取付補助パーツ



- ・作業用グローブ(軍手代用可)

1列目座面(11A/12A)



1、カバーを裏返して被せます。



2、表に返ししながらシートとカバーのラインを合わせます。



3、背もたれとの隙間にカバーを入れ込みます。



4、3で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



5、4で引き出したカバーをシート裏の純正生地に直接張り付け固定します。



6、カバー前方のバンドをシート下を通して後ろに回します。※シートの稼働の妨げにならない箇所を通してください。



7、6で回したバンドを5で張り付けた生地先端の赤丸部分のリングに通し、折り返してマジックテープで固定します。



8、右側面の生地をヘラを使いプラスチックカバー内側へ入れ込みます。



9、753品番の際はシートリフター部分を逃がしてマジックテープで固定します。



10、シートリフター付近の生地は矢印の方向へヘラを使い入れ込みます。※シートリフターを稼働させると差し込んだ生地は出てきてしまう場合があります。



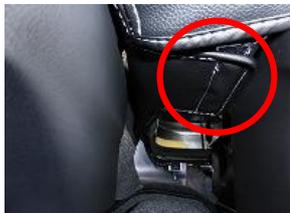
11、左側面のプラフックをカバー先端のゴムを通しシート裏に引っ掛け固定します。



12、固定した画像です。



13、運転席、助手席の間の裏側のマジックテープを固定します。



14、固定した画像です。



15、完成です。助手席側も同様に取り付けます。



16、753品番の助手席側は左側面の生地をヘラを使い矢印の方向へ入れ込みます。それ以外は同様に取り付けます。

1列目背面(11B/12B)



1、付属のヘラを使いアームレスト側面のカバーを取り外します。



2、ソケットレンチを使用し、中のボルトを緩め、アームレストを取り外します。(ボルトサイズ 12mm)



3、カバーを裏返し背もたれに被せます。



4、表に返ししながらシートとカバーのラインを合わせ左右均等に下ろします。

1列目背面(11B/12B)つづき



5、座面との隙間にカバーを入れ込みます。



6、753品番は隙間が狭いため、ヘラを使い入れ込みます。



7、5・6で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



8、7で引き出したカバーをマジックテープで固定して完成です。



9、助手席側も同様に取付けます。

1列目アームレスト(11F)



1、カバーを半分ほど裏返し前から被せます。



2、表に返しながらアームレストとカバーのラインを合わせ、画像の状態まで被せます。



3、取り外した逆の手順で取付け、最後にチャックを締めます。



4、完成です。

2列目座面(21A/22A)



1、荷室の赤丸のボードを取り外します。



2、赤丸のネジをプラスドライバーで4箇所取り外します。



3、取り外した画像です。



4、カバーを裏返して被せます。



5、表に返ししながらシートとカバーのラインを合わせます。



6、背もたれとの隙間にカバーを入れ込みます。



7、6で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



8、7で引き出したカバーをシート裏の純正生地 directly 張り付け固定します。

2列目座面(21A/22A)つづき



9、カバー前方のバンドをシート下を通して後ろに回します。※シートの稼働の妨げにならない箇所を通してください。



10、8で張り付けたカバーの先端に付いている金属のリングにバンドを通し、折り返しマジックテープで固定します。



11、右側面に付いているバンドをシート裏の金属部で折り返しマジックテープで固定します。



12、固定した画像です。



13、両側面に付いているゴムにS字フックを取り付けシート裏側の金属に引っ掛け固定します。



14、固定した画像です。



15、左側面の生地をシート裏に回し込み、赤丸のマジックテープを張り合わせ固定します。※背もたれを直角に起こして頂くと手の入るスペースができます。



16、固定した画像です。



17、完成です。助手席側も同様に取り付けます。

2列目背面(21B/22B)



1、カバーを裏返し背もたれに被せます。



2、表に返しながらシートとカバーのラインを合わせ左右均等に下ろします。



3、座面との隙間にカバーを入れ込みます。



4、3で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



5、4で引き出したカバーをマジックテープで張り合わせ固定します。



6、右側面の生地をヒンジ部分から逃がします。



7、前方の生地を矢印の方向に入れ込みます。



8、7で入れ込んだ生地を引き出します。

2列目背面(21B/22B)つづき



9、8で引き出した生地を赤丸のようにマジックテープで固定します。



10、9で張り合わせた箇所を後方に回し、純正生地を間に挟み形でマジックテープで固定します。



11、左側面も同様にヒンジ部分を逃がし生地を後方に回します。



12、赤丸の部分でマジックテープを張り合わせ固定します。



13、左後方の赤丸の部分を折り返し純正生地を挟み込み固定します。



14、折り返した画像です。



15、14の箇所と12付近のマジックテープを張り合わせ固定します。



16、リクライニングレバー付近の生地をヘラを使い入れ込みます。



17、入れ込んだ画像です。



18、完成です。助手席側も同様に取り付け、荷室のボードを取り外した時と逆の手順で戻します。

1列目ヘッドレスト(11C/12C)



1、あらかじめ、カバーを裏返してから被せます。
※背もたれから外さずに被せると作業し易くなります。



2、表に返しながら左右均等に下までおろします。



3、背もたれより取り外し、シャフト部のマジックテープを固定します。



4、前後のマジックテープを張り合わせ固定します。



5、完成です。

2列目ヘッドレスト(21C/22C)



1、あらかじめ、カバーを裏返してから矢印の方向に被せます。
※背もたれから外さずに被せると作業し易くなります。



2、表に戻しながら左右均等に被せます。



3、背もたれより取り外し、シャフト部のマジックテープを固定します。



4、前後のマジックテープを張り合わせ固定して完成です。